



豊明市国際交流協会《ティラ》

# TIRA

Toyoake International Relations Association

豊明市国際交流協会 機関紙

Vol.32, Mar. 2008

第 32 号

豊明市国際交流協会事務局(豊明市役所本館3階) TEL (0562)92-4649

## LANGUAGE ROOM & VOLUNTEER

### 日本語教室の案内

当協会は外国籍市民の豊明での生活支援の一助として、日本語ボランティアにより日本語教室を運営しています。お近くや職場にいる外国籍市民が見えたら当教室の案内をしてあげてください。

会場は、豊明市総合福祉会館です。金曜日教室(午後7時~8時45分)、日曜日A教室(午前10時~11時45分)日曜日B教室(午後2時~3時45分)があります。会費は年間で1,400円、参加はいつでもよく、見学してからでもよいです。初めて参加される方は当協会までお問い合わせください。現在の学習者は中国、フィリピン、フランス、ブラジル、ペルーなどの国々です。



#### 日本語教室ボランティアは楽しい

日曜日A教室

外国籍市民の増加に伴い、日本語教室の増設が急務となり、2006年5月に3つ目の日本語教室を日曜日の午前中に開講しました。



当初、ボランティア数名と学習者4、5名でスタートしましたが、その後、学習者も増え、ブラジル、中国、ペルー、ベトナムなど9ヶ国、延べ120名ほどの外国籍の方が受講されました。

現在ボランティア登録者も20名となり、学習者20数名と共に、教えつつ学びつつ、日曜日の午前中を楽しんでいます。学習者とボランティア双方が、笑顔で「バイバイまた来週ね」と手を振り合うのを見る瞬間や、楽しそうに談笑しているのを見ると嬉しさが倍増します。

毎週日曜日の午前中、みんなに会えるのが待ち遠しいと思える昨今、楽しみながら誰かの役に立てるという幸せを実感しています。(K.N)

#### 日本語教室ボランティアを募集しています

日本語ボランティアを募集しています。資格は不要です。外国籍市民と共に仲良く暮らすために、情熱をもって日本語学習を手助けするボランティアへの参加をお願いします。興味のある方は当協会までお問い合わせください。

#### 日本語教室を見学して

日曜日、日本語教室を見学した。

ブラジル、ペルー、中国など15名くらいが集まった。ボランティアは6名ほど、学習方法は個別指導に近く、学習者2名位にボランティア講師が一人ついて机の周りでグループを作り言葉の学習をする。講師の中には子供を連れていた人もいたが、リラックスできて、これは非常によいと思った。

私もブラジルからの子供の学習の手助けをした。教科書を読んで、繰り返し発音してもらった。彼は「ひらがな」「カタカナ」は読める、ほぼ間違いなく書ける。しばらくしてやさしい会話を試みると、首をかしげる。「ひらがな」は読めるが、言葉の意味がわからない様子。

日本語→ポルトガル語の辞書で意味を伝える。教科書の「えきのまへはゆうびんきょくです」ひらがなの書き方の練習をして午前中の学習は終わった。私が昔、英語を習った時、字は読めた、書けた、字の意味もわかっていた。今、こうして学習者の手助けをしている時、どうすれば楽しく、興味を持って日本語を習ってもらおうか考えさせられた。

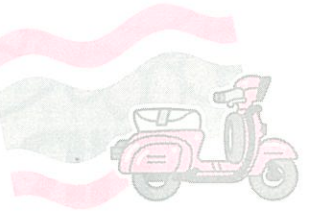
私が支援しているNGO団体では、日本に来ての3ヶ月間の日本語学習でまあまあ話せるようになる。そこではアジア太平洋地域の数ヶ国から農業を勉強するために来ていて、日本語がわからない同士が集団で生活し、共通の言葉として日本語を使用している。初めは仲間同士では母国語を使っているが、しだいに日本語を互いに教えあい、日常的に少しずつ使うようになってくる。1年後に研修が終了して帰国する頃になると、みちがえる位日本語が上手になっている。この研修所の場合は研修生同士の共通の言葉としては日本語以外はない。

日本に来ている外国人同士が共通の言葉として、日本語をより使用するためには、気軽に、安い費用で日本語に接するこのような日本語教室が必要であり、外国の人達も日本人と会話することで、反射的に日本語が出るようになる練習をしていただけたらと思う。(K.H)

## タイ日親善クラブ使節団来豊

2007年4月29日(日)～5月1日(火)

タイから今回で10回目の使節団が豊明にやってきました。今回は国王の色、黄色いTシャツを着てやってきました。ウイタット団長以下24名の参加者です。使節団の人達は市内の家庭でホームステイをしました。



タイ日親善クラブ 黄色いシャツを着て原稿を持っているのが「団長のウイタットさん」日本語でのスピーチはこれから。

## ホームステイを通して

今回我が家では、ノイさんという38才の女性を受け入れられました。4月29日から3日間という短い期間でしたので、お互いによい思い出になるよう、来日する前にメール交換を何回もしました。

ノイさんは英語が話せるので、タイの文化や習慣なども教えていただきました。また日本語も勉強されていたので、子供たちはすぐに仲良くなりノイさんの後ろをついて歩いていました。子供たちが寝るときは、ノイさんの両脇に布団を敷き一緒に休みました。

ノイさんは大きなカメラを持っていて日本の様々な景色をそのカメラで撮っていました。富士山に大変興

味をもっていましたので、迷わず案内場所を富士山に決めました。

祖父母と我家、ノイさんの7人で出かけました。その日はとてもきれいに富士山が見え、私たち家族もそんな富士山を見たのは初めてでした。

最後の夜は、別れを惜しみました。ノイさんから「タイに来てください」と言われた時には、嬉しくて涙がでました。私たちも「日本の我家に何回でも来てください」と言って別れました。

今後は、子供たちと一緒にメールや手紙で交流し、いつか又再会できる日を楽しみにしています。(C.S)

## LANGUAGE ROOM

## A B 楽しい英会話教室 C J

入門コース (5月～7月) 講師: ジェyson・フォードさん

初級コース (9月～12月) 講師: リサ・クイラニ・カミングスさん

## 入門コースに参加して

今まで、英会話はおろか外国の人を見ると緊張のあまり、何も言えずに啞然と立ちつくす有様でした。少しでも話せればと思ひ、TIRAが主催する英会話教室に応募することになりました。

英会話を教えてくださったジェyson先生は、ハンサムでとても優しく絵がじょうずな先生です。イラストを交えた授業の進め方は、英会話初心者の私でも、何を説明しているのかよく理解することができました。10回の授業で、桁数の多い数字の読み方や友達との約束の仕方、ホストカードの書き方などを習いました。

先生は、私が何を英語で伝えたいか、をよく理解してくれ、単語や文法が違っていると納得するまで教えてくれました。毎回の授業は、実際に発音練習をして、相手と会話したり、おもしろいゲームをしたりするので時間を忘れてしまうほどでした。これからもこの授業で習ったことをさらに勉強して深めていきたいと思ひます。(R.S)

## 初級コースを学んで

自分の言いたいことが、思うように相手に伝えることができたなら、もっと英会話が楽しくなるだろうという思いから、今回の英会話教室に参加しました。

初日は、緊張しながらの参加でしたが、リサ・カミングス先生のフレンドリーで、ユーモラスな授業に引き込まれ時間が経つのを忘れるくらいでした。授業内容は、日常的な挨拶や普段の会話に役立つものばかりでした。授業後には、毎回宿題が出され、難問もあり時間を費やすこともありましたが、やり逃げた時の爽快感が何とも言えず、辞書を引きながら頑張りました。

先生の授業は受け身ばかりの授業ではなく、プレゼンテーションやゲームを通して、自分で言葉に出して伝えてみる事で以前より抵抗なく会話できるようになったと思ひます。参加した方は、年齢層も幅広く、知り合いになれる機会も少ないであろう方々とも、知り合いになることができたのも楽しみのひとつでした。

これからも、失敗を恐れずに英会話の勉強を続けてゆきたいと思ひます。(U.K)

## INTERNATIONAL RELATIONS

## 第2回TIRA国際スポーツ交流会

2007年6月17日(日) 豊明市総合福祉体育館

昨年に続き、第2回目のスポーツ交流会を福祉体育館で開催しました。同じ豊明に在住する外国籍市民同士、外国籍市民と日本人との交流を目的とした大会を体育指導委員会、体育協会、レクリエーション協会の指導と協力です楽しいスポーツ交流ができました。



スポーツ種目はインディアカ、ビーチボール、卓球、バンブーダンスなどなど、参加した外国人は54名(11ヶ国)、市民は約130名。

## STUDY

## 国際理解講座「楽しく♪タイを知ろう〜」

講師：宇佐見スパボンさん(NIC地球市民教室講師)

2008年1月19日 文化と習慣を知ろう

2月 2日 タイ料理を作ろう

2月16日 タイダンスをしながらタイ語を学ぼう

## 楽しく♪タイを知ろう〜に参加して

私は二人の子供と三回とも参加しました。子連れの参加を受け入れてくださり、また子供達も嫌がることなく参加してよかったです。

思ったより多数の参加者がいて、タイに関心がある人が多いのに、正直驚きました。参加者と話をすると何十回とタイを訪れている方やタイに住んでいた方がいました。

個人的な話になりますが、夫の仕事の都合で私の家族は4月からタイにしばらく住むことが決まっています。この講座に参加後、子供たちは「タイヘカラーの輪ゴムを持っていく」とか、「\*\*曜日に生まれたかった」と印象に残ったことを話しています。タイでは生まれた曜日によって性格とか運勢が決まるようです。タイダンスも一緒に踊りました。今回の講座で、タイをより身近に感じることができました。(S)



## タイ料理

初めてタイ料理に参加しました。

さまざまな年齢の方が参加されていて、楽しい雰囲気でした。スパボン先生のととても上手な日本語で説明を聞いて料理開始。私はココナッツにグリーンペーストを混ぜてグリーンカレーの準備をしました。他の人は先生のご指導通り、片手に包丁、片手に青パパイヤを持ちながら器用に切っていました。

献立はグリーンカレー、ソムタムタイ、タピオカ。ソムタムタイは青パパイヤを使ったサラダのような和え物で、ヤシの砂糖、レモン、ナンプラーなどで味付けするので、味の調節が難しかったです。でも先生に助けをいただきながら、思ったより早く料理が仕上がりました。

どの料理も簡単で、グリーンカレーはタイ米によく合っているととてもおいしかったです。途中、タイ語やタイの家庭での様子の説明があり、料理は異文化体験し理解するのに、とても楽しくて、入りやすい入り口と思いました。(K.S)

## 第2回豊明市友好都市親善訪問 (オーストラリア ヴィクトリア州 シェパトン市)

日時：2007年11月7日(水)～15日(木)  
参加者：22名

豊明市は2003年にオーストラリア・シェパトン市と友好都市提携を締結。シェパトン市はメルボルンの北、約200キロ（バスで約2時間半）の内陸部で人口6万、主な産業は農業、牧畜、林業、輸送業。

シェパトン市表敬訪問の際には、市長以下の人々から懇切な歓迎を受け、市庁舎周辺の美術館や戦没者慰霊のためのモニュメントなどを見学。その後、今回の訪問を記念して「うるまい松」を市長と親善訪問団員で植樹。ついで、シェパトン市長さん始めボーシア小学校校長さんなど関係者が50人一同に会して親善交流パーティーを実施しました。

特に今回の訪問で記念植樹した「うるまい松」が今後の両市の交流のシンボルとなることを願っています。

訪問団の内の豊明和踊会の皆様はボーシア小学校、W・P・Sカレッジ、養老院などで民謡の踊りを披露して、日本の伝統文化をシェパトン市民に紹介、今回の訪問の大きな成果になりました。

オーストラリアの大地の雄大さは、空の大きさです。視野に入るのはほとんどが青い大空なのです。感動したのは遠くに見えた虹です。遠くに夕立が降って、そこに虹が現れているのですが、その虹は小さな丸か宝石のように点で見えるのです。一瞬でしたがその色の美しかったこと！心に刻み込んでまいりました。シェパトンはまだ水飢饉が続いている様子でしたが、恵みの雨がシェパトンに降り注ぐことを祈りたいと思います。  
(TIRA 運営委員長 中嶋静夫)



植樹「うるまい松」  
シェパトン市長と共に



ワンガヌイパーク  
セカンダリーカレッジにて  
豊明和踊会さんによる民謡  
舞踊を、皆さんと一緒に



シェパトン市の皆さんと訪問団



ブーシャ小学校の元気な子どもたち



エチューカ観光  
観光船に乗って河を下りました



酪農

# 2007年度TIRAの事業あれこれ



**■ シェパトン高校生歓迎パーティー**  
6月29日(金)  
豊明市商工会館イベントホール  
シェパトン高校生も浴衣を着て踊りました。



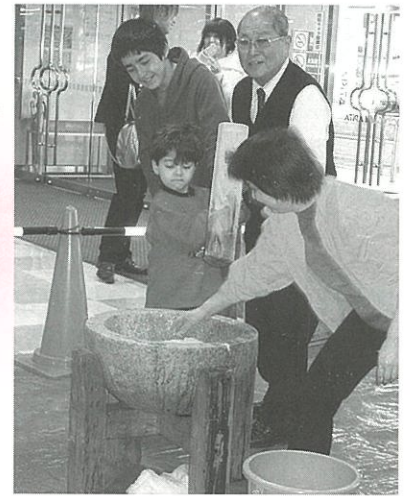
**■ ワンガヌイパーク  
セカンダリーカレッジ 来豊**  
6月20日(水)  
デンパークで蕎麦打ち体験をしました。



**■ みんなでバーベキュー**  
7月1日(日)  
豊明文化広場  
日本語教室の学習者とボランティア  
でバーベキューを楽しみました。



**■ 夏まつり**  
8月4日(土)～5日(日)  
世界のビールやジュースを販売  
世界21ヶ国32種類のビール販売は大盛況



**■ 餅モチっと交流会**  
2008年1月13日(日)  
パルネシアピタ豊明店1階  
初めての餅つきに大感激の外国人  
の参加者



## TIRA 会員・ボランティア募集

TIRAは、身近で楽しい国際交流を通してさまざまな国際理解を深め、国際化意識の向上を目指しています。国際交流に興味のある方ならどなたでも入会できます。一緒に活動してみませんか。

### TIRA会員の年会費

個人会員(1口):2,000円  
(18才以下は1,000円)  
法人会員(1口):10,000円  
団体会員(1口):5,000円

### TIRA会員のボランティア登録は下記の6種類です。

- |              |          |
|--------------|----------|
| ① ホームホスピタリティ | ④ 国際協力   |
| ② 語学         | ⑤ 日本文化紹介 |
| ③ 事業(行事)     | ⑥ 日本語教室  |

## 意見の広場

## ホームステイのこと

英語を話せる近道は英会話の勉強ではなく、外国人を受け入れるホームステイが一番の早道と思う。

受け入れた家庭の感想文を読んでも、初めは何か不安だったが、終わってみると受け入れてよかった、感動した時間を過せ楽しかった。と書かれてある。

私は初めての海外旅行で、カナダの家庭で大変世話になった。ほとんど英語が聞き取れなく、話せない私にどの家庭も親切だった。

私達を受け入れる前に息子が交通事故で大変だったのに受け入れてくれた家庭もあった。ケベックで受け入れてくれた家庭の子供はまだ5才と3才だった。

数年前、フィリピンの島へ井戸掘りのボランティアに参加した時は、ホームステイ先のお婆ちゃんは、私達の為にベッドを空けてくれて、本人は台所の土間にシートを敷いて寝ていた。

我が家では、子供が小さい時にホームステイを受け入れていた。ジャマイカのベントさんは、冬の寒い時期に我が家に来て、すごく風邪をひいていた。何を着ているか見せてもらった、コートの下はTシャツだった、寒いはず。どこへも行けず、ユニーでチキンの手羽元を買ってきて、ベントさんが夕食のおかずを作ってくれた。トンガからの客人は家の中では腰巻を巻いていた。外国人を受け入れて親が英語で話している、子供たちは不思議そうに聞いていた。そのような影響か私の娘は英会話については問題ない。

ホームステイについては、空き部屋がない、家族が賛成しない、子供が小さい、英語が話せない、など聞きますが、英語を無理やり話す機会はホームステイ以外には見あたらぬ。

おもてなしの気持ちで、外国人を受け入れれば、すごく楽しい、ぜひ機会があれば参加してください。

## アジアへの思いと本の紹介

少し昔、アジアが平穩だった頃、多くの若者がインドから中近東を通ってヨーロッパへ旅していました。又、ヨーロッパからは陸路でシルクロードを通り、アジアへ旅していました。そして、アジアを舞台にした何冊かの本が生まれました。その中で4冊の本を紹介します。まずは沢木耕太郎の「深夜特急」シリーズです。彼が26才の時、インドから乗り合いバスに乗って英国へ行こうと決心した時の旅行記です。沢木さんは言います「世に出ている文章よりも自分のほうが絶対におもしろいだから」・・読んでください。

蔵前仁一の「旅で眠りたい」は深夜特急より後の時代です。道草をしながら日本からトルコのイスタンブールまでの旅道中の本です。

蔵前さんは、個人旅行者のための雑誌「旅行人」の発行人。旅行案内書で有名な「地球の歩き方」と「旅行人ノート」と比較すると、「旅行人ノート」は個人の旅行ガイドに徹していて、ホテルも安いゲストハウスしか紹介してない。

生活の本としては近藤絢一の「サイゴンから来た妻と娘」と下川裕治の「バンコク下町暮らし」が面白い。私も数年後にはアジアを旅してみたい。どこかで生活してみたい。その時までには戦争も終わって、平和なアジアになっているように祈っています。

## INFORMATION

## TIRA 国際スポーツ交流会

日時▶ 2008年6月15日(日) ~~10:00~~<sup>9:00</sup> ~ 14:00 (受付 ~~9:30~~<sup>9:00</sup> ~)

場所▶ 豊明市福祉体育館2階アリーナ

内容▶ ビーチバレー、交流ひろば：卓球、バンブーダンスなど

参加▶ 誰でもかまいません。運動靴(下履きとは別)とタオルを用意してください。外国籍の皆さんと一緒にスポーツを楽しみましょう。

## TIRA 設立15周年・友好都市5周年記念事業

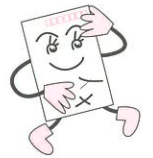
日時▶ 2008年9月23日(火・祝日)

場所▶ 豊明市文化会館

内容▶ 式典、記念イベントなど

## おながい! 書き損じハガキの回収にご協力ください。

《ダルニー奨学金》タイ、ラオスの子どもの進学の夢を叶える国際教育里親支援です。年間1万円(234枚)で1人の子どもの基本的な教育を受けられるよう奨学金を提供します。現在皆様から寄せられた書き損じハガキによって、ラオスの子ども2人を3年間(小学3・4・5年)、タイの生徒2人を3年間(中学)支援しています。TIRAとして今後もハガキの収集に力を入れ、皆様の善意を有効に活用していきたいと思っています。ハガキ回収にご協力! [郵送または事務局までお持ちください。]



## 法人・団体会員

## 【法人会員】

愛知朝鮮中高級学校  
あいち尾東農業協同組合豊明支店  
(株)アイティーオー  
(株)天野研磨工業所  
(株)逸美  
宝石・時計・メガネ イノウエ  
学校法人桜花学園  
王子チヨダコンテナ(株)名古屋工場  
(株)加藤工務店  
(株)加藤商店

興和精密工業(株)  
ザ・グランドティアラ豊明  
星城高等学校  
中日新聞前後専売店(株)ニムラ新聞店  
中部ケーブルネットワーク(株)  
豊明市商工会  
(社)豊明青年会議所  
豊明幼稚園  
日本街路灯製造(株)  
(有)久乃屋  
学校法人藤田学園

フジパン(株)豊明工場  
(株)プロパー  
ホシザキ電機(株)  
(株)メイキコウ  
(有)麵達  
(株)リョーイン  
.....  
【団体会員】  
愛知県立豊明高等学校  
天野啓子税理士事務所  
関九愛会中京サテライトクリニック

豊明金融懇話会  
豊明市子ども会連絡協議会  
豊明市小中学校校長会  
豊明市体育協会  
豊明市文化協会  
豊明市幼児教育研究協議会  
豊明市連合婦人会  
豊明ライオンズクラブ  
豊明和踊会  
舞踊 松里会  
民謡舞踊 ゆたか会

## 編集

## 後記

TIRAの事務局が豊明市の本館3階に移転しました。活動の拠点が多くなったことで、ボランティアさんとの交流も広がり、和気あいあいとした雰囲気です。今後のTIRAの盛り上げを期待しながら、外国籍の方達のホームグラウンドになっていければと夢を抱いています。気楽にお立寄り下さい。お待ちしております。(K.I)

## 豊明市国際交流協会事務局

〒470-1195 豊明市新田町子持松1-1

(豊明市役所 本館3階)

TEL (0562) 92-4649 FAX (0562) 92-4650

URL <http://tira.jpn.org> E-mail [toyoake@tira.jpn.org](mailto:toyoake@tira.jpn.org)